



# 新ゴリラ日記

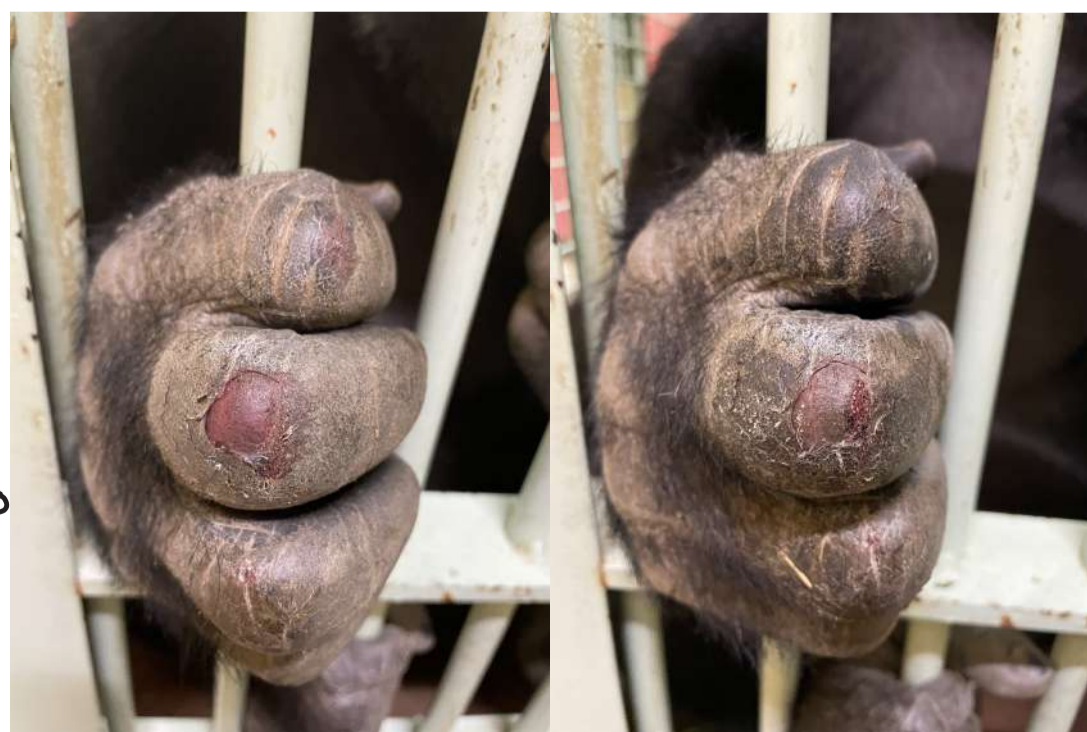


vol.67

2022年11月

## ＊怒られた…そしてその後＊

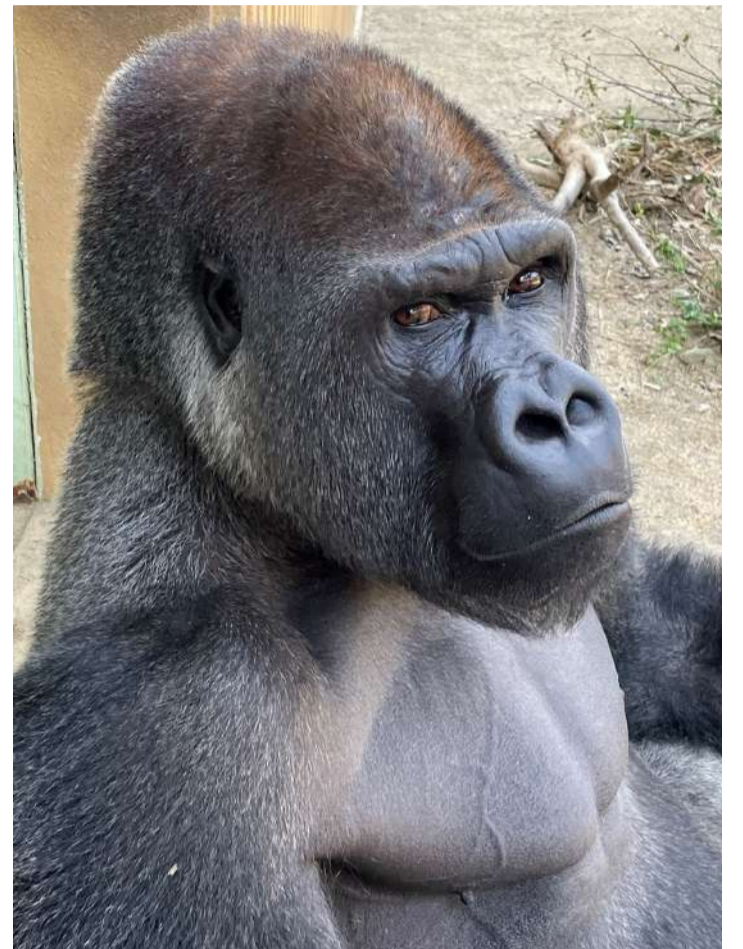
先日、担当者がゲンタロウにこっそり落花生を渡したのがモモタロウにバレて、モモタロウが大人げなくゲンタロウに怒って飛びかかっていきました。ゲンタロウが悲鳴を上げ、ゲンキが加勢に行ったあたりで形勢逆転、ただゲンキは自分の方に向かって走ってきたモモタロウに押されて転んでしまい、結局ゲンタロウ1人で父ちゃんを追いかけてました！必死で怒って追いかけるゲンタロウと、逃げながらも数回振り返って少しでもゲンタロウに挑戦するモモタロウ。原因を作ってしまったって申し訳なく感じつつも、落花生1つでこんなに騒がなくても…と思いながら見ていましたが、結局ゲンタロウがすぐに追いかけるのをやめて、騒ぎは収まりました。ゲンタロウは騒ぎの途中で指の皮がめくれたようで気にしていましたが、傷は浅いもので出血もすぐ止まったようでした。夕方のトレーニングの際にゲンタロウに手を見せるように指示すると、ケガをした右手はきっと小指だけを柵から出しました(笑)3回目の指示でやっといつも通りに見せてくれました。次の日も少し嫌そうでしたが、ちゃんと治ってきているのが確認できました。たいしたことない傷でしたが、ゲンタロウにはごめんねと慰めの意味を込めて、多めにトレーニングのご褒美をあげました。ちょっと嫌でも最終的にはちゃんと言うことをきいてくれる所がゲンタロウらしい、いい所です♪



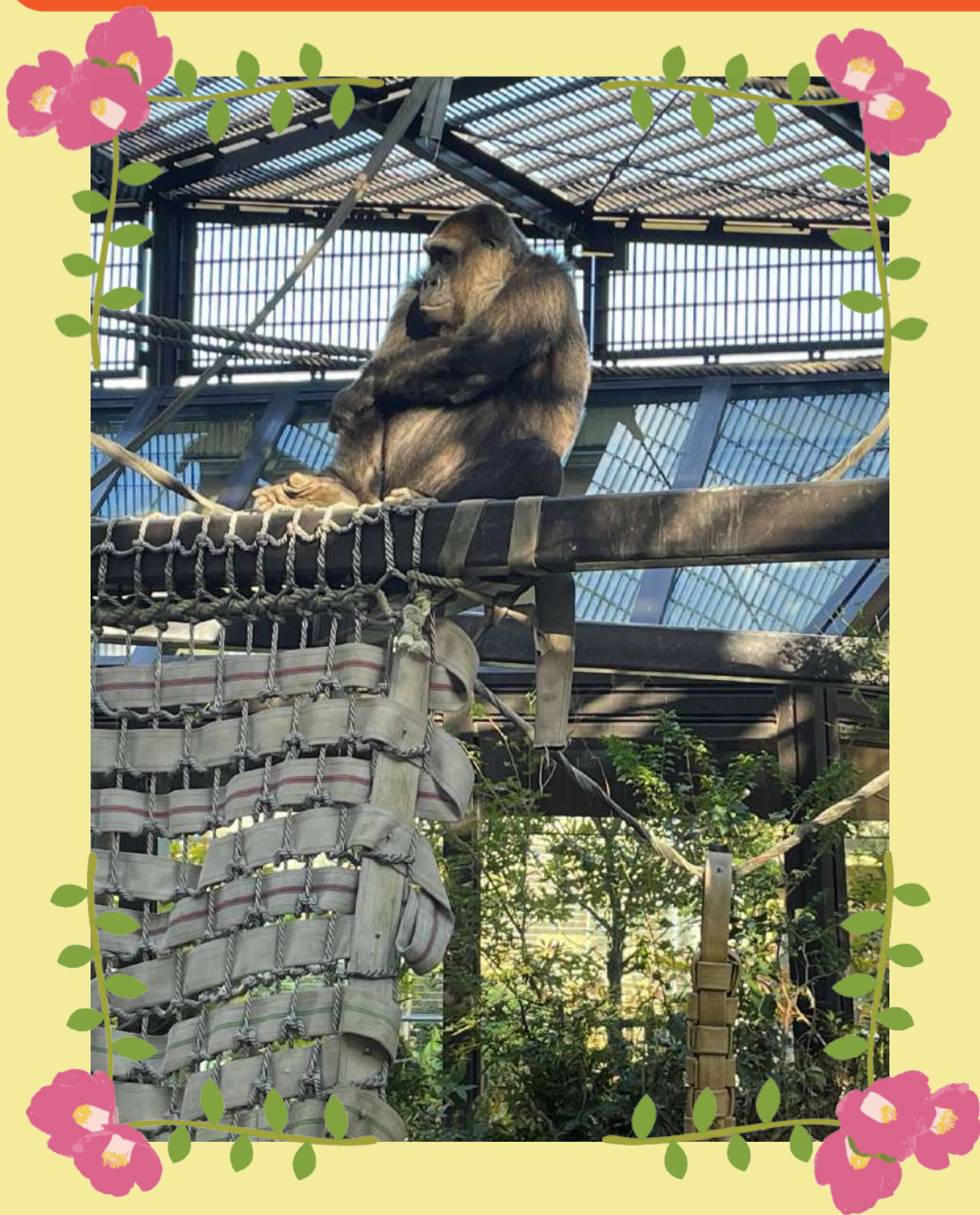
↑ケガをした当日(左)と翌日(右)のゲンタロウの指。

## ✿ モモタロウとの遊び方 ✿

担当者は普段からなるべくゴリラたちとコミュニケーションを取るよう  
にしています。ゴリラたちと仲良くなっている方が、病気やケガで投薬  
や治療が必要な時やハズバンドリートレーニングの時にゴリラたちに協  
力してもらいやすくなるからです。モモタロウとは、以前は追いかけて  
こやいないいないばあのような遊びをしていましたが、最近はふれあっ  
て遊ぶことも増えてきました。モモタロウは  
ちゃんと手加減してくれませんが、柵越しにし  
か接したことがないので、実際よりもヒトを  
強いと認識している感じがします。モモタロ  
ウが指で押してくるのを手で対応すると痛い  
こともあるので、肘で相手をするようにして  
います (^\_^; 肘でモモタロウの指を押し返すと  
だんだんグフグフと笑いはじめ、触ってほし  
きうに胸を柵に寄せてきたり、時には軽くド  
ラミングも披露してくれたりします (\*^-^\*)



↑中身はコドモっぽいモモタロウ。  
最近の思春期なゲンタロウより  
素直でわかりやすいです (笑)



## ～今回の一枚～

### 「賢い母」

寒くなってくると、ゲンキが梁の  
上にいることが増えます。最近  
は暴れん坊のゲンタロウから逃げて  
梁の上へということも多いですが、  
特に午後は梁の上の方が日が当た  
って温かいのです。オスたちより  
も体が冷えやすい傾向のあるゲン  
キ。毛布は使ってくれませんが、  
自分で対策はしているようです ^\_^;